

ユダ キリスト ウィズ ソイ
「JUDAS, CHRIST WITH SOY」に主演の

エラ・ホチルド（振付家・ダンサー）、森山未来（俳優・ダンサー）が
子どもたちに直接ダンス指導！



学生向けダンスワークショップ参加者募集！

次世代を担う子どもたちに質の高い芸術に触れる機会を提供する横浜芸術アクション事業の次世代育成プログラムとして、エラ・ホチルド、森山未来による、ダンスワークショップを開催します。

2人が共作する話題作「JUDAS, CHRIST WITH SOY」が、昨年の Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015 での上演に続き、平成 29 年 1 月に横浜赤レンガ倉庫 1 号館で再演されることから実現しました。

様々なジャンルのダンスに通じるイスラエル発の身体トレーニング方法「GAGA」と「JUDAS, CHRIST WITH SOY」の作品の中で表現されるダンスのワークショップに加え、講師と参加者によるトークセッションも開催します！



「JUDAS, CHRIST WITH SOY」 photo:bozzo

1 ワークショップ

開催日	時間・場所	募集人数	参加費
平成 28 年 12 月 17 日(土) 平成 28 年 12 月 18 日(日) 両日とも同内容	13:30~16:30(両日共通) 横浜市内のスタジオ (当選者のみにお伝えします)	各日 30 名	無料

- 内容：①身体トレーニング方法「GAGA」のワークショップ
②「JUDAS, CHRIST WITH SOY」より～ダンス・ワークショップ
③エラ・ホチルド、森山未来と参加者によるトークセッション
《参考》「GAGA」とは

イスラエルのダンスカンパニー、バットシェバ舞踊団の振付家であり、芸術監督であるオハッド・ナハリンが開発した動きの方法であり、ダンスのジャンルやスキルを問わず、すべてのダンスの基本になると言われています。

主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会

共催：横浜赤レンガ倉庫 1 号館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

2 ワークショップへの応募について

応募資格：横浜市内在住または在学の高校生、専門・大学生

※ダンス経験 1 年以上の方(ダンスのジャンルは問いません)

応募方法：「DanceDanceDance@YOKOHAMA」の公式ホームページの申し込みフォームから応募
公式ホームページ <http://dance-yokohama.jp/>

応募締切：平成 28 年 11 月 30 日(水)

当選結果：応募者多数の場合は抽選を行い、当選者には 12 月 2 日(金) までにご案内致します。
(当選発表は、当選者へのご案内をもってかえさせていただきます。)

3 その他

観覧：ワークショップへの参加、および取材（要事前申請）以外での観覧はできません。
撮影：広報用及びメディアの写真・ビデオ撮影を行う場合がございます。広報用に撮影した写真や映像は横浜芸術アクション事業の宣伝等に使用させていただく場合がございます。またメディアの撮影した写真や映像が報道される場合がございます。

4 取材について 《12月18日(日)のみ取材できます。》

次世代を担う学生が、ワークショップに真剣に取り組む姿を、ぜひともご取材いただきますようお願いいたします。（エラ・ホチルド、森山未来への個別取材、受講者へのインタビューも可能です。）

※取材可能時間は、14:30～16:30(上記「1 ワorkshop 内容」の②「JUDAS, CHRIST WITH SOY」より～ダンス・ワークショップ及び③エラ・ホチルド、森山未来と参加者によるトークセッション)になります。

※事前に希望するメディアを対象に講師の囲み取材の時間を設けます。

※取材にあたっては別紙にて事前申請をお願いします。

5 講師プロフィール

Ella Rothschild

(エラ・ホチルド)



イスラエルのアイン・ヴェレド生まれ。2002～06年、インバル・ピント&アヴシャロム・ボラック・ダンスカンパニー、その後2008年までバットシェバ・アンサンブル、2008～10年にはバットシェバ舞踊団でダンサーとして活躍し、オハッド・ナハリン、シャロン・エイアルといった振付家の作品を踊る。その後はフリーランスのダンサーとしてイスラエルを拠点に様々な振付家の作品に出演し、2013年にはDudu Dotan賞を受賞するなど、精力的な活動を展開。日本ではミュージカル「100万回生きたねこ」（2013年）のクリエイションに参加した。

森山 未来

(もりやま みらい)



©Takeshi Miyamoto

1984年兵庫県生まれ。俳優・ダンサー。数々の舞台・映画・ドラマに出演する一方、近年ではダンス作品にも積極的に参加。文化庁文化交流使として2013年秋より1年間イスラエルに滞在、インバル・ピント&アヴシャロム・ボラック・ダンスカンパニーを拠点に活動。近年は岡田利規×森山未来「In a Silent Way」、名和晃平×ダミアン・ジャレ「Vessel」、李相日監督映画「怒り」など。待機作として、11月には舞台「Metropolis」（演出・美術 串田和美）、2017年2月に岩井秀人×森山未来×前野健太「なむはむだはむ」などがある。

<http://www.miraimoriyama.com>

お問合せ先

【本件の取材に関すること】

文化観光局文化プログラム推進課芸術アクション担当課長
横浜アーツフェスティバル実行委員会 事務局長

小池 道子 Tel 045-671-4023
宮澤 政司 Tel 045-663-1365

【ワークショップの内容に関すること】

横浜赤レンガ倉庫1号館 館長

小野 晋司 Tel 045-211-1515

[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]